6月 学校だより

渡子小学校

平成２１年５月２８日

6月（水無月）

もうすぐ梅雨の季節。植物にとっては恵みの雨です。稲はこの季節にたっぷりの水を得て根を張るからこそ，その後の強い夏の日差しに耐えて，秋に黄金色の実をつけることができるのです。

夢と憧れの旅　修学旅行

（　校長　長江留理子　）



５月２１日・２２日の２日間，６年生は山口県に修学旅行に行きました。「音戸北部連合修学旅行団」田原小・渡子小・音戸小・高須小の４校３７人の児童の旅です。その団長として引率しました。この度は，新型インフルエンザのこともあり，行く前から用心を重ね，マスクや消毒液持参など，あらゆる対策を講じました。皆元気に修学旅行ができ，かばんに思い出をいっぱいつめて帰りました。

広島駅　マスク軍団

新幹線ホームには，音戸４校以外にも，昭和南小・坪内小の人もいました。みんなマスクをしていました。

下　関　おいでませ山口へ



下関市立考古博物館では，古墳時代・弥生時代にタイムスリップ！
土器ジグソーパズルや土笛を体験しました。のんびりした生活，みんなが和気あいあいと生活していたことにふれ，現代とは違った空気が伝わりました。海響館では，アシカショーが，会場を沸かせました。

萩焼絵つけ　マイ湯のみ

４００年前萩に伝わった萩焼。使えば使うほどお茶が染みて，湯飲みの色が変わり味が出る萩焼。「七化(ななば)け」と言われています。御用窯といわれた萩焼の高台(こうだい)に傷をつけ，一般庶民も使えるようになったとのこと。窯元では，絵付け体験をし，世界に一つのマイ湯のみを作りました。

親思う心に
まさる親心
今日のおとずれ
何ときくらん

松下村塾　＆　武家屋敷　江戸時代にタイムスリップ

１４０年前に開かれた松下村塾。激動の時代に活躍する多くの弟子が育ちました。基本的な教えは，「多くの本を読みましょう」「体を動かしましょう（働きましょう）」です。吉田松陰は３０才（数え年）で東京の獄舎にて処刑されましたが，母あてに書いた手紙が母の元に届いたのは，松蔭が亡くなった後でした。

サファリランド　秋吉台　秋芳洞

バスで回ったサファリランド。車内では興奮の声・声・声・・。
最後は，カルスト台地の秋吉台・その地下１００m 下の秋芳洞。
あっという間の２日間でした。

**おったぞー，象じゃー，らくだ！　ふたこぶらくだ！　鹿がいっぱいいる，くまが水の中に入ってる
わぁーめっちゃ危険な気がする･･･
（トラ･ライオンゾーンで）**

「楽しいことはあっという間に過ぎるね。おばあちゃんにいろいろ話してあげる。」「お父さんが，みやげは自分のものを買えばいいよ，って言ったけど，家の人に買って帰る。」「後はおねえちゃんの分だけ。」など，何気なく話しかけてくれる子どもの言葉に，家庭でのつながりの強さ，子どもの家族思いのやさしさ等を感じ，心あたたまる思いがいたしました。２５００円のこづかいの中から一生懸命工夫し，悩みながらお家の方にみやげを買っていた姿が印象的でした。
　添乗員さんは，渡子小学校の卒業生ということで，親しみを込めてお世話をしてくださいました。